

理 科 2 年(地学)

教科の目標

- 大気の変化によって、天気の変化(気象要素の変化)が起こることを観測や画像を通じて理解する。
- 太陽や地球の自転で、気圧や水蒸気量が変化し、気象現象が起こることを理解する。

学習計画

1学期 (週 1時間)			2学期 (週 1時間)			3学期 (週 1時間)		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	気象観測と気象要素	9	17	雲のでき方 中間考査(14日、15日)	1	34	天気の予測
	2			18			35	
	3			19			36	
	5			4		圧力・気圧と風	10	20
5		21	38					
6		22	39					
6		7	期末考査(11日～13日)	11	23			大気の動きと天気の変化 季節風 期末考査(13日～15日)
	8	24			41			
	9	25			42			
	7	10			水蒸気と湿度	12	26	
11		27	44					
12		28						
13		29						
	14			30				
	15			31				
	16			32				
				33				

評価について

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に取り組む態度	
観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
定期テスト		定期テスト		定期テスト	
小テスト		小テスト		ワーク提出	
授業内プリント		授業内プリント		ノート提出	
課題		課題		課題	

学習の仕方と評価のポイント

- ・毎時間、意欲的に取り組みプリントをしっかりと完成させる。
- ・自分の考えを、相手に伝えようとする。また、様々な考えや知識を活用して新たな課題や疑問を見出そうとする。
- ・プリントはノートに貼って保管する。提出物は、期日までに提出する。
- ・定期テストや小テスト前には、プリントを見直し、ワークを繰り返し取り組む。
- ・実験を安全に行うために、安全上の注意をよく話を聞き、指示に従って真剣に取り組む。